

食品リサイクル法関係者からのヒアリングの進め方

1. ヒアリングの進め方

各関係者の持ち時間は原則として約 30 分とし、以下の手順でヒアリングを行っていく。

プレゼンテーション（20 分以内）

意見交換（10 分程度）

2. ヒアリング日程（案）

第 2 回合同会合（4 月 26 日（金））

- ・ NPO 法人セカンドハーベスト・ジャパン（フードバンク）
- ・ 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会（食品小売等）
- ・ 日本チェーンストア協会（食品小売）
- ・ 農事組合法人百姓倶楽部（農業者）
- ・ 鹿島建設(株)（メタン化プラントメーカー）
- ・ ワタミエコロジー(株)（外食）

第 3 回合同会合（本日）

- ・ 中部有機リサイクル(株)（再生利用事業者：飼料化）
- ・ (株)開成（再生利用事業者：メタン化）
- ・ 全国食品リサイクル登録再生利用事業者事務連絡会（再生利用事業者）
- ・ バイオガス事業推進協議会（再生利用事業者：メタン化）

第 4 回合同会合（5 月 17 日（金））

- ・ 日本加工食品卸協会（食品卸売）
- ・ (株)三功（再生利用事業者：肥料化）
- ・ 杉田建材(株)（産業廃棄物処理業者：熱回収）
- ・ 一般財団法人日本土壌協会（肥料関係団体）
- ・ 地方共同法人日本下水道事業団（下水道関係団体）

第 5 回合同会合（5 月 27 日（月））

- ・ 一般社団法人日本フードサービス協会（外食）
- ・ 一般財団法人食品産業センター（食品製造）
- ・ (株)五十嵐商会（再生利用事業者：肥料化）
- ・ 主婦連合会（消費者団体）
- ・ 京都市（自治体）
- ・ 長野県（自治体）